

島、白沙島、漁翁島其他數十ノ屬島ヨリ成ル(三)澎湖島ニ馬公港(媽宮港)アリ貿易場ノ一ニシテ澎湖廳及ヒ要塞砲兵設置處タル馬公城ハ港ノ北岸ニアリ(四)氣候平和ナルモ地味不良加フルニ水利ニ乏シクシテ農耕ニ適スル地少ナシ而ノ北東風猛烈ナルヲ以テ植物能ク生育スルナシ(五)農産物ハ馬鈴薯、玉蜀黍、落花生、甘藷等ニ過ギズ(六)漁業ハ島民ノ主生業ニシテ乾魚ハ唯一ノ輸出品ナリ被衣、食料、日用品等ハ通常臺灣本島及ヒ清國ニ仰ク

三三五 臺灣島ノ著名産物ヲ列記セヨ

米、甘藷、石炭……臺灣本島ノ各部
茶……臺灣本島ノ北部地方
砂糖、鹽、麻……臺灣本島ノ南部地方
樟腦……臺灣本島ノ東部地方

日本地理問答 終

其他、石油、硫黃、砂金、藍、煙草、落花生、鳳梨、海産物等ノ産出アリ

明治三十六年九月五日印刷
明治三十六年九月十一日發行

本編に限り
正價金十四錢

不許
複製

著者

育文館編輯所

發行者

東京市神田區鍛冶町十四番地
松地周藏

印刷者

東京市日本橋區樽正町十二番地
赤田末吉

印刷所

東京市日本橋區元數寄屋町四丁目二番地
福岡商店印刷部

發行所 東京日本橋本石町二丁目

育杉本書店
育文館

哲學館京北中學校 津輕純夫先生著
國民英學會講師

會話和文 英譯組立 配置活法

全一冊

正價 金貳拾錢
郵稅 金四錢

世に行はるゝ英書は悉く譯解註釋せられ、ために譯解に就ては學生の便益を感ずる大なるに反して和文英譯、會話に於る指針とすべき書なく盲者の杖なく道に彷徨するが如く徒に頭を惱し何の得る所なく只和文英譯を難事なりと云者多々あるに至る弊店茲に大に慮る所あり津輕純夫氏に懇請し此書を發行し初學者中學一年級より五年級に至る程度の學生をして和文英譯を學ぶに當て難事とせる文章の排列法及講議、文字の用法を説明し且文法上に於る練習題に付ては殊に誤謬を擧げ一々其理由を説明し知らずく和文英譯を容易に學ばしむる事に務めたり特に發音法等の誤り易き文字をも附記し會話、讀方の便に供せるが如き著者の注意周到なるを示す、卷末 *anthology* の用法 *shall will mood* の用法に於る説明の如き餘す所なく學生をして容易く學ばしめんとし著者の苦心を表出せり他は敢て贅せず只弊店此書を發行するの趣旨は此微意に外ならざるなり

てをや、本館茲に見るあり、各科受驗用書を計劃して、其本領たる簡明を期せん欲し、各専門家に於て教鞭を執り、或は又試驗に經驗ある人々に托して、其方法を研究すべし、是れ亦數學は數學的困難を排し、歴史は歴史的に、地理は地理的たる積年の習慣は、到底一朝一夕に改善すべし、幾多著者兩先生は、辛勞を積み、研究の結果、漸く刊行を見るに至りしを以て、聊か之の主旨を告白す、就ては、多年考案を費し、經驗に經驗を重ねて、寸時も其攻究を怠らず、遂に文章を以て説明するの難きを棄て、順序よく記憶せしめたり、尙隔靴搔痒の憾あるものは、冒頭簡便至明なる註解を加へ、以て歸納的に、一種發明の新案といふべく、惟ふに普通の書籍講義若しくは流行的の問答書類とは、全く其撰を異にし、第一、排列の一目して瞭然たること、
第二、記憶に至便なること、
第三、時間と努力とを省くこと、
等、實に他書の及ぶ處にあらす、學生諸氏此書に依りて、修養せば、恐らくは愚半に過ぐるものあるべく、希くは一本を、求めて其眞價を知り、決して書肆が誇大の言をなすにあらざるを解し玉はんことを。

因テ高等學校各専門學校併ニ教員受驗者ノ受驗用書トシテハ勿論中學校師範學校高等女學校學生ノ豫習及復習書トシテ無ニノ長書ニシテ特ニ文部省教授要目ヲ基礎シトタルヲ以テ講習會用書教授準備教案編製ニ著者ハ最モ力メタル處ナリ

近刊豫告

地理學研究

著者ハ暫ク發表セズ

日本ノ部
世界ノ部
地文地質ノ部

近刻
近刻
近刻

